

レポート名

鯨船の秘密、歴史

名前

松本 朔歩

きっかけ

4年生は、鯨船が人手不足なことを聞き、富田小学校で鯨船の発表をしました。

祭りの名前

鯨船祭り

開催日

9月27・28日

開催地

鳥出神社

どんな祭りか

鯨船祭りとは昔の漁師たちが鯨をとる様子を表した祭りのことです。昔、鯨を取りに漁師たちが海に行きました。そこで漁師たちは鯨を見つけました。でも、鯨の親子は、「やめてください」と言いました。でも漁師たちは鯨をたおしてしまったのです。そこでなぜか鯨や魚などが取れなくなってしまい漁師たちが「クジラの祟りだ！」と言いました。そのため、鯨をとることをやめました。

でも、漁師たちはあの時の出来事を忘れられません。だから、漁師たちは海で鯨をとらないかわりに、船に豪華な飾りをつけて張りぼての鯨を追いかける行事をすることにしました。それが今の鯨船祭りです。

調べたこと

名前

松本 朔歩

僕は鯨船についている飾りや、形について調べました。鯨船にはとてもたくさんの飾りや、太鼓・はた・やりなどの物がついています。鯨船には、四つの組があります。

一つ目は権現丸 二つ目は神徳丸 三つ目は神社丸
そして四つ目は感應丸という船があります。

鯨船は、組によって少し形や色・飾り・重さが違います。でも、その中でも、主な鯨船の形や飾りがあります。例えば、鯨船の先たんには、「水押し」というものがついています。鯨船の横がわには横まくなど波を表している「波まく」というものもついています。山車の中には、太鼓ややり、それをささえるやり立それに「五尺板」が左右についています。太鼓の上に、「屋形」という屋根がついています。その屋根は金色でその下には赤色の屋形幕がついています。ほかには、のぼり吹き流しが船についています。

このように鯨船にはたくさんの飾りがついていることがわかってすごいなと思いました。



参考

鯨船 ホームページ

校内発表会での取り組み

名前

松本 朔歩

校内発表会では、4つのグループに分かれて鯨船の発表をしました。一つ目が「PRグループ」というグループです。このグループは、主にこの発表の司会を担当しているグループです。もう一つが「劇・プレゼングループ」です。このグループは、鯨船祭りの昔の出来事を劇で表したり、鯨船の形や飾りなどを調べたり鯨船の歴史を調べたりして、鯨船のことについて発表するグループです。そして最も大切な演技グループです。このグループは鯨船に乗って踊ったり、船をたおしたりする人や、張りぼての鯨をかつぎ鯨の逆襲を表したり、太鼓をたたく人もいます。そこに掛け声を加えて、鯨船の演技を表すチームです。最後は「アートグループ」です。このグループは僕のグループです。このグループはキャップアートで鯨船の絵を作るグループです。そのグループでも役割がいくつかあります。全校生徒から集めたキャップの中からいろいろな色のキャップに分けるグループ、そのキャップをアートのもとになる糸に1個1個キャップを通す役割があります。このキャップを通す役はその作業を何度も繰り返してそのキャップを通した紐を30本くらい作ってそのキャップを通しひもを順番に並べるとキャップアートが完成です。僕はキャップにひもを通す役をしました。完成したアートは体育館に飾りました。僕は、鯨船祭りをやった時に鯨船は楽しいな、と思ったので3年生にも楽しさが伝わっているといいです。



写真の説明

鯨船が鯨を追っている様子

くじら船祭りの課題とこれからについて

名前

松本 朔歩

鯨船祭りを継ぐ人があまりいません。だから、それをなくすためには、僕らや、鯨船祭りを知っている人たちが鯨船のよさや魅力などを伝えていくといいと思います。

例えば僕たちなら3年生に鯨船のことを伝えました。来年は次の4年生が次の3年生に鯨船の良さなどを伝えていくので鯨船のことを知ってくれる人がどんどん増えていきます。でもこれだけではあまり伝わりにくい点もあるのでこれからは、鯨船を知らない人に鯨船の魅力、良さなどをポスターなどで伝えていきたいです。